



## 新年のごあいさつ

社会福祉協議会会長 富田 忠 男



新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。日頃は社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

私ども社会福祉協議会の事業も市当局の支援のもと、民生・児童委員、各種福祉団体及びボランティア団体の皆様、総代さんを始めとする地域の皆様、また福祉・保健・医療等の関係機関の皆様からのご支援とご協力により各種の福祉事業を進めてきております。しかしながら、近年の少子・高齢化の進行、行財政改革の推進等により、社会福祉を取り巻く環境は大変厳しく、人間関係の希薄化や行政による公的支援等が後退していくなか、市民の皆様の自主的な参加による助け合いが一層必要不可欠となってきております。

こうした中、社会福祉協議会の主要事業の一つでありますボランティアの育成と活動の推進に中心的な役割を担ってきたボランティア連絡協議会が今年の11月に発足して丸20年を迎えられました。この間、陰日向なく支えていただきましたボランティアの皆様には心から感謝とお礼を申し上げます。

このボランティア連絡協議会は、当時それぞれの分野で活動しておられたボランティアの方々に、活動の枠を超え、ボランティア同志がふれあい、手を組んで横の連絡を図ることで、相互の交流を進め、“地域に根をはった活動”を推進してほしいという思いから私どもが呼びかけ、7グループ参加のもと、発足したものです。以来20年間、蒲郡市の地域福祉活動の先頭に立ち、お年寄りや障がいのある方などへの支援活動を続けてこられました。現在は朗読・点訳・手話グループを始め、福祉施設慰問グループなど17グループ340人ほどの方が登録をしておられますが、この他にも社会福祉協議会には、地域で活動しておられる「いきいきサロン」グループなど全体で32グループ604人、個人では29人の方々が登録し、活動を続けておられます。

これからもお互いが助け合い、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らすことができる「福祉のまち がまごおり」の実現を目指して、各種の福祉施策を推進してまいりますので、市民の皆様方の格別なるご支援とご協力をお願い申し上げまして、新年の挨拶といたします。

**平成20年度社協会費合計金額**  
**6,927,684円**  
(うち法人会費496,000円)

会員募集は、昨年8月1日から9月30日までの期間で行いました。市民の皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。また、法人募金についても83法人のご協力をいただきました。なお、ご協力いただきました会費は、ひとり暮らし高齢者の安否確認事業、火災の被災者見舞金事業、各地区における地域福祉活動助成等の福祉事業に使わせていただいております。

地区名	会員世帯数	金額
大塚	972世帯	326,923円
三谷	3,207	1,054,521
東・西・北	2,616	903,650
小江・府相・港	1,451	514,060
蒲郡	2,094	812,767
塩津	2,234	922,503
形原	4,042	1,344,310
西浦	1,690	552,950
合計	18,306	6,431,684